

令和2年度2学期のスタートに当たって

天童中部小学校長 大谷敦司

お陰様で、大きな事故等の報告がなく、本日の欠席者もわずかな中で、2学期の始業式を迎えることができました。保護者・地域の方々に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染はまだまだ心配され、加えて、ここにきての猛暑。厳しい状況にもかかわらず「学校に行って学びたい」と思ってくれる子供たちの思いを重く受け止めます。

今学期も、「安心・安全、繋がり、学力の保障」の3つの柱で教育活動を行って参ります。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以下に、本日の始業式で話した内容を抜粋で掲載します。ご覧ください。

今日から2学期が始まります。まずは、今日こうして、皆さんとまたお会いできたことを嬉しく思います。

いつもの年より夏休みが短かったので、「あっ」という間に終わった感じかもしれませんが、気持ちを切り換えていきましょう。

2学期のスタートに新しい仲間が加わり嬉しいですね。加えて、来週には教育実習の先生方4名、更に9月1日からは学習指導員の先生方が4名、計8名が加わります。人間は、人と人とのかかわりの中で生きていくので、新しい出会いがあるのは素晴らしいことです。

2学期は1年の中で最も長い学期です。86日間あります。

そんな長い学期ですから、「よし、これを頑張るぞ」と思って努力した人と、ぼんやり過ごした人は大きな差がついてしまいます。「2学期に頑張ること」というめあてを立てるでしょうから、達成できるように小さな努力をこつこつと積み重ねてください。結局は小さな努力を積み重ねた人に勝てる人はいません。

最後に、いつも同じですが、大切な話をします。

私は、天童中部小学校の子供たち一人一人の全員が大好きだし、学校にいる時ぐらいは「安心して、ゆったりした気持ちで過ごしてほしい」と思っています。だから、私にとって、いじめは敵です。他の人から嫌なことをされたり、嫌なことを言われたりした時は、我慢する必要は全くありません。誰でもいいので自分が言いやすい先生方に必ず話をしてください。校長室に来て、私に教えてくれてもいいです。この学校では、全ての先生方が、いじめとは徹底的に、とことん闘います。遠慮しないで、いつでも教えてください。

あなたにとって素敵な2学期になるように願っています。新型コロナウイルスはまだまだ油断できない状態です。何よりも身体を大切にして、無理をしないでいいスタートを切ってください。